



枚方からパリへ熱いエールを！

7月27日男子バレーボール応援パブリックビューイングを開催

市は、7月27日（土）に、パリ2024オリンピック男子バレーボール予選の初戦 日本 vs ドイツ戦のパブリックビューイングを市立総合文化芸術センターで開催する。男子バレーボール代表には本市をホームタウンとし、市PR大使でもある「大阪ブルテオン」から、本市出身の大塚達宣選手をはじめ5名の選手が選出されている。会場は総客席数1,400席以上の関西医大 大ホールで、スクリーンに映し出された試合を観戦しながら応援。当日は、大阪ブルテオン所属で前回の東京大会に出場した清水邦広選手などが登壇し、トークイベントや試合の見どころなどを解説。参加者に応援グッズのプレゼントも（数に限り有）。他にも、市にゆかりのある大会出場者にまつわる展示や、パラリンピック種目の体験なども予定（参加無料）。

★「パリ2024オリンピック応援パブリックビューイング」概要

日 時：7月27日（土）午後3時～試合終了まで
（午後2時開場、午後4時試合開始）※事前申込不要、当日会場へ
会 場：市立総合文化芸術センター本館 関西医大 大ホール

出演予定者：大阪ブルテオン しみずくにひろ 清水邦広 選手 他

内 容：午後3時 応援パフォーマンス（市内で活動するダンスチームによる演技）
午後3時25分 オープニングセレモニー（ゲスト紹介など）
午後3時30分 トークイベント（選手紹介・試合の見どころなど）
午後4時 試合観戦（日本 vs ドイツ戦）

参加費等：無料。どなたでも参加可能。

★同日開催「パラリンピック種目等体験会」概要

同日会場では市にゆかりのある大会出場者にまつわる展示やパラリンピック種目等の各種スポーツ体験などを実施。

日 時：7月27日（土）午後1時～4時 ※事前申込不要
会 場：市立総合文化芸術センター ひらしんイベントホールおよびリハーサル室1

★パリ2024オリンピック競技大会

オリンピック競技大会はスポーツを通じた人間育成と世界平和を究極の目的とし、4年に一度開催される世界的なスポーツの祭典として1896年に始まった。第33回目となるパリ大会は7月26日（金）～8月11日（日）の期間で、32競技329種目が実施され、開会式はセーヌ川で行われる。パリでのオリンピック開催は1900年、1924年に続き3回目。

★男子バレーボール日本代表 市PR大使【大阪ブルテオン】所属の選手紹介

- ・ おおつかたつり 大塚達宣 選手 #5 /アウトサイドヒッター (枚方市出身)

2000年11月5日生まれの右利き。枚方市立山田小学校・中宮中学校出身。195cm、90kgの恵まれた体格はバレーボール経験者の両親譲り。少年時代にパンサーズジュニアでバレーを学んだ後、現役大学生として出場した東京大会に引き続き2度目のオリンピック出場。

- ・ にしだゆうじ 西田有志 選手 #1 /オポジット

2000年1月30日生まれの左利き。186cm、89kgの圧倒的パワーを誇るスパイクやサーブを得意とし、Vリーグ2023-24のサーブ賞を受賞。

- ・ やまうちあきひろ 山内晶大 選手 #6 /ミドルブロッカー

1993年11月30日生まれの右利き。204cm、85kg。最高到達点354cmから振り下ろされるクイックを得意とする「大阪ブルテオン」のキャプテン。

- ・ やまもとともひろ 山本智大 選手 #20 /リベロ

1994年11月5日生まれの右利き。171cm、69kgと小柄ながらも、先日行われた国際大会「FIVBバレーボールネーションズリーグ」およびVリーグ2023-24ではベストリベロ賞を受賞。

- ・ とみたしょうま 富田将馬 選手 #11 /アウトサイドヒッター ※リザーブメンバー

1997年6月20日生まれの右利き。190cm、75kg。今シーズンから「大阪ブルテオン」に入団する新戦力。パリ大会では交替選手としてチームを支える。

<お問い合わせ>

観光にぎわい部 スポーツ振興課 ☎ : 072-841-1412 FAX : 072-841-1278